

第67回福山市少年少女親善球技大会実施要綱

1. 目的

余暇を善用しスポーツによる学区間の相互交流を通じて、心身共にたくましく、人間性豊かな子どもを育成する。

2. 実施のねらい

- (1) 子どもの自主的な活動を助長する。
- (2) 集団行動を通じて、協調性や他人を思いやる心を養う。
- (3) 成績主義に陥ることなく、家庭・地域・学校が協力して青少年教育の一層の振興をめざす。

3. 主催

福山市・福山市教育委員会・福山市子ども会育成協議会

4. 後援

福山地区ソフトボール協会

5. 事務局

【実行委員会事務局】

福山市 保健福祉局 ネウボウ推進部 みらい世代育成課

〒720-8501

福山市東桜町3番5号

電話：(084) 928-1046

【大会事務局】

福山市子ども会育成協議会

〒720-0812

福山市霞町一丁目10番1号 まなびの館ローズコム（4階団体事務所内）

電話：(084) 926-1452 FAX：(084) 926-1472

6. 大会日時・会場

【1日目】

2026年8月22日（土）小雨決行

No.	会場名・住所	1試合目開始時間
第1会場	マナック 箕沖球場（ソフトボールの部） 箕沖町127番地9	午前7時30分～
第2会場	竹ヶ端運動公園多目的広場（フットベースボールの部） 水呑町 4748	午前7時30分～
予定時間	2試合目 8時50分、3試合目10時10分 ※試合状況により試合予定時間が前後する場合があります	

※予備日 2026年8月23日（日） マナック箕沖球場、竹ヶ端運動公園多目的広場

8月29日（土） マナック箕沖球場、沼隈グラウンド

【2日目】

2026年8月23日（日）小雨決行

No.	会場名・住所	1試合目開始時間
会場	マナック 箕沖球場 (ソフトボール・フットベースボールの部) 箕沖町127 番地 9	午前 7 時 30 分～
予定時間	2試合目 8 時 50 分、3 試合目 10 時 10 分 ※試合状況により試合予定時間が前後する場合があります	

※予備日 2026年8月29日（土）、8月30日（日）マナック箕沖球場

【受付】 1日目、2日目ともに、各チームの1試合目開始時刻の40分前に受付を済ませ、30分前に各コートへ集合・メンバー表の提出を行ってください。

【開会・閉会式】 開会式・閉会式は実施しませんが、授与式は行います。
始球式は、大会スタッフが行うものとする。
前年度の、優勝旗・準優勝盾の返還式は抽選会後に行います。

【中止】 大会の中止の判断は、当日午前5時半に主催者で協議し決定する。
8月22日（土）、23日（日）及び29日（土）のいずれの日も雨天等により大会1日目が実施できない場合は、本大会を中止とする。

7. 球技種目

「ソフトボールの部」
「フットベースボールの部」

8. 参加出場資格及び人員

- (1) 出場選手は、福山市子ども会育成協議会に登録し、全国子ども会安全共済会に加入している小学生とし、出場チームは各学区子ども会育成協議会で認められた1チームとする。
ただし、1校でチーム編成ができない場合は、小学校3校までの連合チームを結成してもよいものとする。但し、6月19日（金）までに別紙様式を提出し大会事務局の承認を得ること。
- (2) 各学区子ども会育成協議会は、6月25日（木）までにGoogleフォームにて申し込むこと。（連合チームの場合は、各学区ごとに申し込み）また、「登録選手名簿（30名）」を7月24日（金）までに大会事務局（福山市子ども会育成協議会）へ提出すること。
なお、登録選手名簿は、提出以降に変更できないものとする。
学区予選を行う場合は、大会出場チームが決まり次第早急に、大会事務局へ報告すること。



申し込みフォーム

- (3) ソフトボールの部においては、30名の登録選手のうち、男子は6名以上、女子は24名以下とする。また、少女が同時に試合に出場できる人数は4名までとする。
フットベースボールの部においては、少年の参加はできないものとする。
- (4) メンバー表に記入された選手20名以内、監督1名、コーチ2名以内がベンチに入ることができる。名前（漢字にはふりがな）と、背番号（ソフトボールの部は、監督・コーチも）が記入された者であること。
- (5) 出場メンバー表を試合開始予定時刻の30分前までに試合が行われるコートに、ソフトボールの部は4部（内1部は控え）、フットベースボールの部は3部（内1部は控え）を提出する

こと。

- (6) 参加出場資格要件に違反が判明した場合は、主催者の決定に従わなければならない。

9. 表彰

優勝チームには、優勝旗・賞状及び副賞を贈る。（優勝旗は持ち回り）

準優勝チームには、準優勝楯・賞状及び副賞を贈る。（準優勝楯は持ち回り）

3位（2チーム）には賞状を贈る。

大会登録選手には、参加賞を贈る。

10. 実施要領

- (1) 試合形式は、トーナメント形式とする。尚、3位決定戦は行わない。
ソフトボール、フットベースボールの部ともに大会1日目でベスト8まで選出を行う。
- (2) ソフトボールルールは、2026年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールに準ずる。
- ・ 大人のランナーコーチを認める。（ただし、背番号を必ず着けること）
 - ・ 試合球は、新意匠ゴムソフトボール検定球「11インチ球」とする。
 - ・ バットは、既定のグリップの巻いてある検定済みのものとする。
 - ・ ベースは、ダブルベースを採用する。
 - ・ 靴は、運動靴またはソフトボールシューズ（金具の無い物）とする。打者、走者、次打者、ランナーコーチは、必ずヘルメット（両耳付）を着用する。
 - ・ 捕手は、ヘルメット・スロートガード付きマスクとレガース及びプロテクターを着用する。
- (3) フットベースボールルールは、2026年度福山市フットベースボール規則に準ずる。
- ・ 試合球は、ゴム製単色ドッジボール教育用2号とする。
 - ・ ベースは、ダブルベースを採用する。
 - ・ 靴は、運動靴（ひも付き）を使用する。
 - ・ 生理現象等で規定人数より少なくなる場合はロスタイムをとることが出来る。
- (4) 審判員は、福山地区ソフトボール協会、福山市子ども会育成協議会指導部に一任する。
- (5) 各チームより次のとおり審判員を選出する。
- 1日目においては、次試合の審判員として空きチームから3名を選出する（審判割振り表による）。ただし、各コートの1試合目は、2試合目の両チームより若番から2名、後番から1名を選出する。尚、シードの場合（次試合が1チーム）は1チームから3名を選出する。
- 又、本部審判員出席が多い場合は各チームからの審判員選出を減じる場合がある。
- 2日目においては、次試合の審判員として敗退チームから3名を選出する。但し、各コートの1試合目は、2試合目の両チームより若番から2名、後番から1名を選出する。
- 又、本部審判員出席が多い場合は各チームからの審判員選出を減じる場合がある。
- なお、決勝戦については、ソフトボール協会及び子ども会育成協議会指導部の審判員が審判を務める。
- 審判員の服装は、運動の出来る服装とし（半ズボン不可）、スマホ・腕時計は持ち込み不可帽子を必ず着用すること（サングラス使用可）。
- (6) 空きチームより1名～2名（割振り表による）、記録係として選出する。又、ソフトボールの部ではボールボーイを1名選出する。
- (7) 試合球は、主催者で準備する。
- (8) ベンチは、若番（抽選番号）を一塁側とする。
- (9) 抗議は、監督しかできないものとする。
- (10) グラウンドルールは、試合開始前に審判長と大会運営委員長が協議し、両チームの監督に通告する。
- (11) 出場資格違反、その他試合の公正な運営を害する不都合があった場合は、失格とする

ことがある。

- (12) 会場内（グラウンド内及び駐車場）への立ち入りは、チーム最初の試合開始予定時刻60分前から可能とする。
- (13) 試合は、7回または50分（50分を超えて新しい回には入らない）とする。
試合終了時に同点のときは、抽選で勝者を決定する。
決勝戦以外は、コールド制を採用する。
コールドの取扱いとしては次のとおりとする。
 - ・ソフトボールの部は、決勝戦以外は、5回以後7点差でコールドとする。
 - ・フットベースボールの部は、決勝戦以外は、2回以後20点差でコールドとする。また、荒天などで試合続行が不可能な場合、次の状況であれば試合成立とする。
 - ・ソフトボールの部は、3回が終了している、もしくは試合時間が30分を超えているとき
 - ・フットベースボールの部は、4回が終了している、もしくは試合時間が30分を超えているとき
- (14) 抽選会及び責任者会議を開催し、試合の組み合わせ、その他必要事項について決定する。尚、責任者会議前に返還式を行う。
 - ①抽選会（受付け順に抽選）
日 時：2026年7月25日（土）午後5時00分～5時20分 ソフトボールの部
午後5時30分～5時50分 フットベースボールの部
場 所：北部市民センター 三島産業サッカホール
※靴底は土を落としてから入所して下さい。
出席者：選手代表1名及び選手同伴者1名
 - ②責任者会議
日 時：2026年7月25日（土）午後6時～
場 所：北部市民センター 三島産業サッカホール
※靴底は土を落としてから入所して下さい。
出席者：学区長（代理者可）1名・監督（代理可）1名

11. その他

- (1) 出場選手が傷害を受けた場合、全国子ども会安全共済会並びに福山市市民活動総合補償保険の適用を受ける。当日、傷害が発生した場合は、各チーム責任者は本部へ速やかに報告すること。
なお、主催者は全国子ども会安全共済会並びに福山市市民活動総合補償保険の適用範囲内においてのみ、その責を負うものとする。
- (2) 用具は、各チーム持参のこと。（試合球は主催者で用意する。）
- (3) 服装は、ソフトボールの部は長ズボン、半袖シャツ以上とし、フットベースボールの部は運動の出来る服装とし帽子を必ず着用すること。
- (4) 胸部にチーム名を示すゼッケン、背部に背番号を着けること。ただし、安全ピンは使用しないこと。なお、背番号は、1～99番とし、ソフトボールの部の主将は10番とする。
- (5) グラウンド内及び会場周辺における用具（バット、ボール）等を使った練習は禁止とする。
なお、コート内での試合前練習（5分間）は認めるものとし、練習終了後、両チームで整備すること。グラウンド内及び会場周辺での用具を使用した練習が確認されたチームについては「失格」とする。（確認を行うのは大会役員、審判員とし、主催者、審判長で協議します。）
- (6) オキシダント情報（注意報・警報）が発令された場合や暑さ指数が31以上の場合は、主催者で協議し、試合を一時中断する場合がある。

- (7) 両チームのベンチ(ホーム側の端)からバックネット裏テントまでの間及びバックネット裏での応援やカメラ、ビデオ等の撮影は禁止とする。
- (8) 試合終了後は、すみやかに会場内より退出すること。

12. お願い事項

○ 熱中症等の暑さ対策について、主催者側でも対応いたしますが、各チームにおいて十分に対策をお願いします。
○ ミスト・扇風機の使用はベンチ内のみで使用可能にする。
○ 駐車台数に限りがあるため、チームの車台数に制限をかけます。 (自転車・バイク等の駐車場はありません。) 詳細は責任者会議にてお伝えします。
○ 駐車場は、会場周辺企業のご厚意によって貸していただいているものもありますことをお知りおきください。
○ 駐車券は駐車場係が見えやすいように配置図に沿って置いてください。
○ 箕沖団地内では仕事をしている企業があります。交通マナーを守り、道路や指定された場所以外での駐停車は絶対にしないでください。
○ 空き缶・ごみ・弁当殻等は、会場周辺や駐車場周辺へ捨てずに必ず持ち帰ってください。
○ 子どもの健やかな成長を目的に行っております。大人が模範となるよう言動等にご留意ください。
○ 会場内(グラウンド内及び駐車場)は禁煙です。
○ 試合コートのベンチに入るとき、可能な限り荷物も一緒に入れるようにしてください。
○ 準備運動・練習は、事前をお願いします。(試合前練習時間は5分間です。)

責任者会議前の優勝旗・準優勝盾の返還式について

○ ソフトボールの部

前年度	優勝チーム	津之郷学区ソフトボール
	準優勝チーム	大津野学区子ども会ソフトボール

○ フットベースボールの部

前年度	優勝チーム	川口学区フットベースボール
	準優勝チーム	道上学区道上

※責任者会議5分前に返還する選手は集合して下さい。